



国際ダークスカイ協会 東京支部 (IDA 東京) 事務局
〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20 東洋大学経営学部第 57 研究室
Fax: 03-3945-7477 Mail: ochi@idatokyo.org

プレスリリース カテゴリー【環境・天文】

報道関係者各位

2017 年 8 月 22 日

人工照明による環境問題「光害」を考える研究会を開催

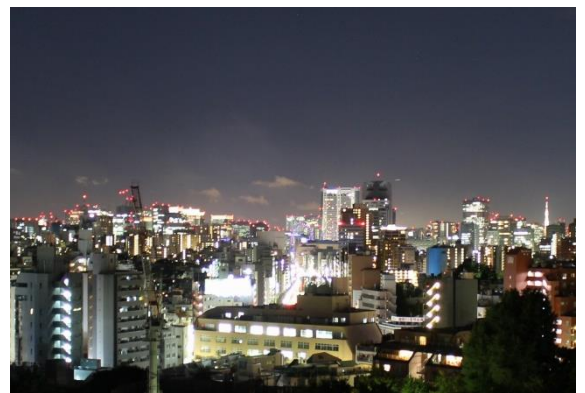
国際ダークスカイ協会東京支部主催、9月9日(土) 東洋大学(文京区)にて

日本人の約7割が、天の川を見ることができない

明るすぎる照明環境による弊害「^{ひかりがい}光害」に注目が集まっています。昨年6月に発表された研究論文によれば、日本人の約7割が、普段住む町から天の川を見ることができません*。一方で、都市部から離れた地域では、その暗い自然環境を活かし、美しい星空を観光資源としてアピールする動きも広がっています。

この度 IDA 東京は、光害に関する研究成果や、星空環境・暗い自然環境を活用する取組みなどについて、発表および議論を行う研究会を開催いたします。光害対策の新たな取組みを始めた環境省水・大気環境局の動き、日本初の星空保護区認定を目指す八重山諸島の取組み、照明分野での最新動向など、多様な講演となっています。

*) 参照 URL : http://hikarigai.net/fact_atlas2016.html



講演題目・講演者 (発表順、変更の可能性あり)

- 「IDA 東京の活動報告」「星空保護区認定制度について」越智信彰 (東洋大学経営学部准教授)
- 「デジカメ星空診断の展開について」小野間史樹 (星空公団)
- 「屋外照明設備における光害対策について」山田哲司 (日本照明委員会第5部会国内委員会幹事、岩崎電気(株))
- 「あなたも照明探偵団」面出薫 (照明デザイナー、(株)ライティングプランナーズアソシエーツ代表、照明探偵団団長)
- 「八重山諸島での星空保護区に向けた取組み」宮沢みゆき (ツアーガイド、Coral-foundation 西表島 inc.)
- 「環境省水・大気環境局における光害対策関連活動について」吉川圭子 (環境省 水・大気環境局大気生活環境室室長)
- 「The Zoological Lighting Institute の活動について」一色桂 (The Zoological Lighting Institute)

イベント概要

名称 国際ダークスカイ協会東京支部 2017 年度研究会

日時 2017 年 9 月 9 日 (土) 13:00~17:15

会場 東洋大学白山キャンパス (東京都文京区白山 5-28-20) 3 号館 5 階 3502 教室

主催 国際ダークスカイ協会東京支部 (IDA 東京)

後援 星空公団

参加方法 要事前申込、方法はウェブサイト(<http://www.darksky.jp/ida2017/>) 参照。参加費無料。

■ 国際ダークスカイ協会 (IDA)、IDA 東京とは

国際ダークスカイ協会は、人工照明による光害問題に取り組む NPO 団体です。その東京支部 (略称 IDA 東京、代表: 東洋大学経営学部准教授 越智信彰) は、2013 年 1 月に開設されました。環境分野・照明分野・天文分野等の専門家が集まり、光害を抑え省エネにも配慮した良好な光環境の形成を目指し活動しています。 <http://idatokyo.org>

■ 本件に関するお問い合わせ先

国際ダークスカイ協会 東京支部 事務局 (担当: 越智信彰 (おちのぶあき))

FAX : 03-3945-7477 E-mail : ochi@idatokyo.org